

東堂陽一 議会便り 第17号 (2-10)

平成19年 10月 19日発行

新市民病院はどうなる？

病院問題特別委員会 委員長報告 (8月30日市長へ提出)

委員長報告の要点は次の様です。

「市長は、東遠地域の首長に病院の広域化への再確認をした上で、過去の特別委員会の委員長報告及び提言書を尊重し、市立総合病院の広域化に向けての庁内協議を開始すると共に、賛同する自治体と連携を密に具体的な協議に入ること。更には、中東遠医療圏のネットワーク化の必要性を基本に据え、合併協議会的組織を立ち上げることを要請する。」と

いうものです。この後、事態は進展し、現在、袋井市民病院との統合を目指し協議が始まっています。どんな病院にするか、規模、場所、建設時期などの相談がこれから始まります。



東京女子医科大学付属八千代医療センター
(8月3日 病院問題研究のため視察)

今号の内容

1. 新市民病院はどうなる？
9月議会で審議したこと
2. 9月議会で審議したこと
税金滞納に関する議案
3. 意見は噛み合わず
4. 写真でみる最近の話題

9月議会で審議したこと

1. 9月補正予算を可決しました (議案第92号～96号)

— 一般会計 補正規模は10億1,023万円 —

【主な歳出】

(1) 一般職員退職手当増	69,984万円	退職者は合計で40名の見込み
(2) 旧袋井土木事務所大東支所建物購入費	4,000万円	商工会、地区学習センター利用
(3) 地域情報化推進費増	4,721万円	住基カード普及の機器整備
(4) 市町自主運行バス事業費補助金	8,393万円	8路線の赤字補填
(4) 地域密着型認知症対応施設整備補助金	1,000万円	成滝にできます
(5) 剪定枝等処理委託料増	880万円	燃やさずにリサイクルする費用
(6) 宮脇第一土地区画整理事業費増	4,844万円	平成24年完成予定
(7) 木造住宅耐震補強事業費補助金増	1,200万円	東海地震対策
(8) 土木施設単独災害復旧事業費増	1,800万円	7月の台風4号、49箇所

2. 18年度掛川市各種会計決算の審査 (認第3号～17号)

病院と水道の企業会計(審査済み)を除き、一般会計を始めとする15会計の決算を審査しました。審査関係書類は4種類で、その厚みを計ってみると全部で4.5cmもありました。私は一般会計の特別委員会に所属しましたが、膨大な量であり、審査には丸2日を要しました。

予算の使用状況、費用対効果等について審査した結果、これを認定しました。



決算関係書類

3. 上下水道料金の統一 (議案第99号～104号)

～ 平均値上がり率は2.1% ～

現在、旧掛川、大東、大須賀地区ではばらばらの上下水道料金の統一は、合併後3年を目途に実施することが確認されており、それに伴う条例改正です。新料金は上下水道料金懇話会で協議を重ねた結果です。地区や使用状況により、値上げも値下げもありますが、平均では若干の値上げとなります。水道事業は独立採算が原則であり、また料金をなるべく安く



議席にて

する努力もなされており、条例の改正は適当であると認めました。

税金滞納に関する議案2題

— 議案第105号及び議案第108号 —

最近、テレビや新聞等で税金の滞納や給食費の未納といった話題を見受けますが、掛川市でも問題が無いわけではありません。9月議会では、これに関連する2つの議案が可決されました。一つは「静岡地方税滞納整理機構の設置について」です。県下の全市町と県が連携して、徴収困難な滞納税金の整理(徴収)に当たる組織をつくる議案です。

もう一つは「市営住宅明渡し等請求事件の提訴について」です。市営住宅に住

み、長年に亘り家賃を滞納している男性に対して、住宅の明渡しと家賃の支払いを求める裁判を起こすことを認めました。

平成8年から滞りはじめ、滞納額は330万円余り、高額で悪質と判断しました。

なお、現在の市営住宅等の家賃未納額は全体で4,200万円余りとなっています。

格差社会と言われる中で、一生懸命働いているにもかかわらず、支払いに窮している人がいるのも事実です。上記の2つの議案は悪質なケースに対応するものです。

意見は噛み合わせず（一般質問）

（質問のねらい）

多額の赤字を抱える市バス。一方、高齢者を中心に、バスの新たな開設を求める声は各地にある。相反するこの課題にどう対処するか。

深刻なイノシシ被害、行政は何ができるのか。

最後の質問。市長の政治姿勢に疑問を感じる処がある。市長の考えを伺う。



19年9月14日登壇

（通告要旨：一部省略してあります）

1. 公共交通体系のあり方と公共交通空白地域の解消について
 - (1) 自主運行バス、市街地循環バスの乗客数、営業収支、財政負担はどうなっているか。改善策はあるのか
 - (3) 公共交通空白地域の解消にどう対処するのか
 - (5) バス路線開設を望む声は各地にある。経営的視点も含めた一定のルールを定め、市内全体の交通ビジョンを早急に作るべきではないか
2. 有害鳥獣（イノシシ）被害について
 - (1) 被害の実態をどのように調査・把握しているか。また、どのような問題として捉えているか
 - (3) 上垂木地区に実施されている鳥獣保護区は平成21年に期限となる。これへの対応をどう考えているか
 - (4) 現在実施されている被害対策は限定的で効果も薄い。今後の対策をどう考えるか
3. 掛川市地域情報化について
 - (1) 県から求められている「光ファイバー整備計画」はどのようなものになるか
4. 市長の政治姿勢について
 - (1) 二元代表制をどう考えているのか。「議会のおっしゃるとおりにする」の類の発言は責任放棄ではないか

（感想と反省）

どの質問もこちらの思うところが伝わらず、噛み合わなかった感じがする。不完全燃焼の思いが残る今回でした。期待する市長答弁を引き出す工夫を勉強しなければと痛切に思いました。

写真でみる最近の話題（7月～9月）



コスモスの種まき準備（三十川地区、7月19日）



大東“砂の祭典”（8月5日）ビーチバレー大会



くさぶえ夏の祭典（8月5日）フリーマーケット
くさぶえ共同作業所



講演会『自治体病院の再編と課題』（8月19日）
全国自治体病院協議会会長 小山田 恵先生



敬老会（9月17日）桜が丘中吹奏楽部の演奏



市民交流スポーツフェスティバル（9月23日）
会場：さんり～な



交通安全市民大会（9月26日）
交通安全母の会による『交通安全宣言』



西山口農業地域塾 かかしコンテスト（10月3日撮影）